

# 平成30年度 伊勢地域公共交通会議 第3回 議事要旨

## ■開催概要

日時：平成30年9月28日（金） 18時30分～20時10分

場所：伊勢商工会議所 4階 中ホール

出席者：全18名

学識経験者

2名（名古屋大学大学院環境研究科教授  
・近畿大学工業高等専門学校総合システム科准教授）

市民代表 4名

一般乗合旅客自動車運送事業者

1名（三重交通株式会社伊勢営業所）

一般旅客自動車運送事業者の用転が組織する団体

1名（三交伊勢志摩通労働組合 執行委員長）

鉄道事業者

2名（東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部  
・近畿日本鉄道株式会社 宇治山田駅長）

中部運輸局三重運輸支局

1名（主席運輸企画専門官）

三重県伊勢警察署

1名（交通官）

三重県 1名（地域連携部交通政策課長）

伊勢市 5名（市長・産業観光部理事・健康福祉部部長  
・教育委員会事務部長・都市整備部長）

事務局 5名（伊勢市都市整備部交通政策課）

## ■議事内容

### ■ 市内循環バス社会実験運行ルート（素案）について

事務局より、市内循環バス社会実験運行ルート（素案）について、資料を用いて説明。

五十鈴川駅をハブバス停から外した理由を教えてください。

五十鈴川駅にはおかげバスを含め4ルートは接続している。進修地区からハブバス停である市立伊勢総合病院には1時間に1本しかアクセスする便がないため、五十鈴川駅の乗り継ぎ拠点として大事なのではないか。（市民代表）

⇒五十鈴川駅は、近くに市内循環バスのバス停が設置されるイオン伊勢店があり、五十鈴川駅へアクセスする路線はそこにも停車することや、路線バスの市内線がアクセスする中之町バス停もある。また、市内循環バスの所要時間を1時間以内でできる限り短くするという面のほか、鉄道との乗り継ぎは伊勢市駅でと考えているため、五十鈴川駅を外している。（事務局）

⇒市内循環バスのルートについては、八間通など普段から混雑する路線も通るため、多少の遅延は加味してダイヤを設定していただきたい。また、ルートも要所を抑えているのではないかと思います。五十鈴川駅についても、幹事会において議論になったが、中之町バス停を優先した。わかりやすい路線図の作成について、交通事業者として協力をしたい。（一般乗合旅客自動車運送事業者）

ある程度の定時性を確保するために最大1時間の所要時間という考え方は良いと思う。  
いろいろな場所を巡ることも大事だが、それで利用者が減っては元も子もないため、資料に記載しているような優先順位を設定して検討するが良いと思う。（中部運輸局三重運輸支局）

コースについては、既存の重要な施設を巡っているので良いのではないかとと思う。  
市街地を巡回するルートで交通が多い場所を通るので、必然的に事故の多い地域を通ることになるため、安全には配慮していただきたい。（三重県伊勢警察署）

市内循環バスについて検討、議論を重ねている幹事会での意見などを紹介したい。  
大きな病院がルート上にあるものの、その他の小さな診療所などの医療施設をカバーできているかも議論になったが、概ね施設が多いエリアはカバーできている。  
乗り換えバス停における上屋等のバス待ち環境も大事である。  
車内アナウンスを市長にやっていただいてもどうかという意見もあった。  
五十鈴川駅も当初の案では入っていたが、議論を重ねる中でルートも大きく変わってきており、1時間で巡れるように工夫した結果である。（学識経験者）

バス停を設置する施設の選定の考え方は理解できる。  
この市内循環バスは、バスとバスなどの乗り継ぎを前提とするため、非常にハードルの高い商品となる。市内循環バスについて、地域ごとの乗り継ぎダイヤを案内するなど、情報をわかりやすく提供するということが重要となる。乗れるバスとするために、これからの作業が大変であり、大切である。（市民代表）

⇒住民への周知の方法については、高齢者にもわかりやすくすることや、全国の事例も参考に検討したい。（事務局）

車内アナウンスについて、ラジオのように子どもがしゃべるなど色々なものがあるので、もっと面白いものにしてはどうかと思う。  
市内循環バスの路線図について、非常にわかりやすく、これを見ればどこで乗り継げるかわかる。これをベースにもう少し工夫すると良い。  
五十鈴川駅については、鉄道との乗り継ぎは伊勢市駅で、他のバス路線と市立伊勢総合病院やイオン伊勢店できるため、外しても良いと考えている。一般的にバス利用が多くなる生涯学習系施設のバス停がないのが気になるが、これを入れると1時間を超えてしまうので仕方がない。立地適正化という観点から、このルートの近くに主要な施設を持つてくるということも大事である。  
このような環状ルートは全国的にも成功例がない。やはり乗り継ぎが問題であり、乗り継ぎの際に待てる環境があることが重要である。実は五十鈴川駅で待とうとすると上屋がないので雨に濡れるが、その点、市立伊勢総合病院やイオン伊勢店が優位となる。中之町や浜郷小学校前バス停にはそのような環境がないので、すぐに整備はできなくても少しずつやっていかないといけない。  
バスロケーションシステムを入れる予定はあるのか。乗り換えバス停に来ると、乗り換えバスの状況や、これに乗るとララパークに行けることがわかるような、わかりやすいシステムがあると良い。（学識経験者）

⇒バスロケーションシステムについては、今後導入できればと考えている。(事務局)

⇒バスロケーションシステムについては、昨年度、東員町においてスマートフォンで見えるタイプを導入している。伊勢市においても導入を検討するのであれば、今年度すぐには難しいかもしれないが協力していきたい。(三重県)

市内循環バスは、観光客などの来訪者が利用することも想定しているのか。(三重県)

⇒基本は市民の利用がメインであるが、観光客にもアピールできればと思う。(事務局)

ハートのような形をしたルートなので、ハートコースという名前にしてはどうかと思った。

地域の拠点からは乗り継ぎが前提となるので、なるべく料金の負担がかからないような検討をお願いしたい。(市民代表)

⇒おかげバスと同じ料金体系で考えている。乗り継ぎについては、市内循環バスルートの近くに住む方と遠くから来る方との料金負担の平準化をなるべく図れるようにしたい。(事務局)

⇒乗り継ぎ割引について、他の交通手段との乗り継ぎ割引の実現は、すべてICカード化されていれば比較的容易であるが実は難しい。鉄道やタクシーとの乗り継ぎで割引ができたらすごいことである。全国でもめずらしいことをやろうとしているということをおアピールしても良いと思う。(学識経験者)

⇒ハードルは高いが調整していく。(鉄道事業者)

⇒鉄道との乗り継ぎ割引は、伊勢市駅での乗り継ぎを前提で検討していきたい。(事務局)

二見地域の方がララパークに行こうとすると、市立伊勢総合病院に行く必要がある。市内循環バスルートと二見ルートとが交差する辺りで乗り継ぎバス停が設定できればいいが、難しい状況にある。二見ルートなどおかげバスのルート変更も視野に入れなければならない。(学識経験者)

市内循環バス社会実験ルート(素案)を基に、今後も議論していくことで承認をいただいた。

## ■ 伊勢市内バス路線(外宮内宮線)への接続バス導入について

一般乗合旅客自動車運送事業者(三重交通)より、伊勢市内バス路線(外宮内宮線)への接続バス導入について、資料を用いて説明。

公安委員会や道路管理者、運輸局など、様々な機関との調整も必要になる。また、旅客輸送であることから、この会議の場で議論を進めるのが適当ではないかと考えている。(事務局)

⇒三重県も道路管理者でもあるため、検討に協力をしていきたい。(三重県)

数年前は接続バスもめずらしかったが、今は町田市や厚木市、京都のけいはんな学研都市、三田市などで導入されている。利用者の多い路線で効果的であり、外宮内宮線はとても適している。車両の長さは18mもあるが、内輪差はふつうのバスの同じであるため、交差点も同じように曲がれるが、バス停の構造は改良が必要である。また、接続バスを導入するのであれば、バス優先通行策等の走行環境対策もあわせて導入していくことが重要である。(学識経験者)

伊勢市内バス路線（外宮内宮線）への接続バス導入について、今後は伊勢地域公共交通会議において議論していくことで承認をいただいた。

## ■ 市民及びバス利用者の意向等把握調査の状況について

---

事務局より、市民及びバス利用者の意向等把握調査の状況について、資料を用いて報告。

地域懇談会にはできる限り参加したい。アンケート結果よりも、地域懇談会に来ていただいた方の意見、生の声が重要である。市民代表の方にもまわりの方への声掛けをお願いしたい。（学識経験者）

## ■ 伊勢まつり「バスふれあい広場」の開催について

---

事務局より、伊勢まつり「バスふれあい広場」の開催について説明。

## ■ その他

---

京都市で前乗り後ろ降りが導入されることになったが、伊勢市では導入は考えていないのか。（市民代表）

⇒路線バスのIC化でかなり乗降はスムーズになったと聞いている。利用者からも前乗り後ろ降りについて意見はいただいていない。（一般乗合旅客自動車運送事業者）

⇒接続バスを導入する際にも、車両が長いとそこが問題となる。料金が均一制であれば導入しやすいが、距離制となると先払いができないため、前乗り後ろ降りができない。市民と観光客とを分けることも考えないといけない。（学識経験者）

以上